

5年生 社会科「わたしたちの生活と食料生産」(1/25)

1. ねらい 食料品の産地の広がりに着目して、問いを見出せるようにする。

2. 学習活動と ICT の活用

学習活動	ICT の活用
<p>1. 前単元の内容を振り返る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道の特産物 ・沖縄県の特産物 <p>2. 本時のめあてを知る</p> <p>〈めあて〉食料品の産地について調べ、学習問題をつくらう。</p>	<p>○ロイロノートを使用し、日本地図(白地図)に食料品の画像を貼り付けられるようにする。</p> <p>○ロイロノートの「提出箱」に食料品を貼り付けた地図を提出し、共有することで、産地の広がりを多角的・多面的に捉えられるようにする。</p>
<p>3. 調べる</p> <p>【個別】</p> <p>チラシを日本地図に貼り付け、食料品の産地の広がりを調べる。</p> <p>【共有】</p> <p>それぞれの作成した食料品の産地の広がりを見比べる。</p>	
<p>4. 考える</p> <p>【協働】</p> <p>①食料品の産地の広がりを見て、疑問を考え、付箋に書いてホワイトボードに貼り付ける。</p> <p>②疑問を分類分けし、疑問を整理する。</p>	<p>○各グループで疑問を書き出し、カテゴリ分けをしたホワイトボードを撮影し、ロイロノートの「提出箱」に提出、共有する。そうすることで、児童が多様なものの見方や考え方に触れられるようにする。</p>
<p>【共有】</p> <p>③各グループの疑問を共有する。</p>	
<p>5. まとめる</p> <p>キーワードを確認して、学習問題をつくる。</p>	
<p>6. 振り返る</p> <p>「学習のしかた」について振り返る。</p>	

2. 成果 産地調べでロイロノートを使用したことにより、広告を大量に用意する必要がなくなるとともに、「実際に切ったり、貼ったりする」という作業も簡略化することができた。

4. 課題 画像のコピー&ペースト作業に不慣れな児童が多く、活動に時間がかかった。